

2020年3月期 第2四半期決算概要

2019年11月5日

千代田化工建設株式会社

目次

1.	ハイライト	2
2.	業績概要	3
3.	受注高	4
4.	受注残高	5
5.	損益計算書項目	6
6.	利益要因別分析	7
7.	完成工事高	8
8.	バランスシート	9
9.	通期業績予想の内訳	10

1. ハイライト

- ◆ 手持案件を着実に遂行し、本業ベースの利益をしっかりと確保。
 - 完成工事高1,749億円(通期予想比進捗率45%)
 - 営業利益141億円(通期予想120億円を上回る)、純利益48億円(通期予想比進捗率80%)
- ◆ 営業利益の通期予想は190億円(+70億円)に上方修正、経常利益以下の利益は期首予想を据え置き。
 - 円高により外貨建債権にかかる為替差損^(注)が発生し、営業外損益(▲72億円)を計上。
 - 第3四半期以降は、案件進捗に伴う損益変動(Risk & Opportunity)や経営環境の変化等を保守的に見積もっている。

(注)単体の外貨建債権の為替換算差額がPLに計上される一方で、子会社の外貨建債務の為替換算差額がB/Sの為替調整勘定に計上されるため、これらを総合的に勘案すると、当該為替差損は当社の本質的な企業価値を損なうものではありません。

2. 業績概要

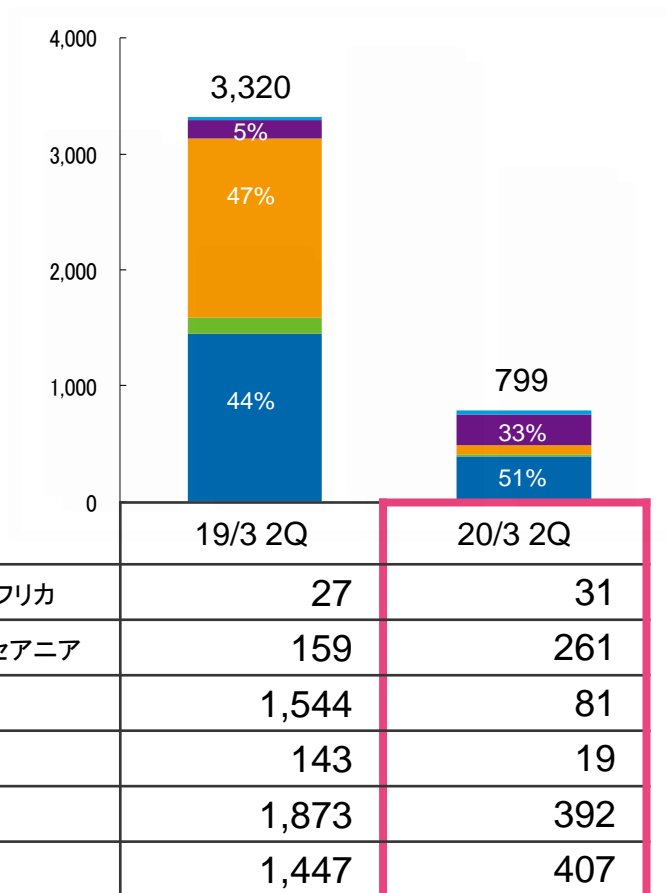
単位: 億円

	19/3 2Q	20/3 2Q	前年 同期比	伸び率	修正後 通期予想	達成率	修正前 通期予想
受注高	3,320	799	△2,521	△75.9%	5,500	14.5%	5,500
受注残高	8,327	9,045	718	8.6%			
完成工事高	1,464	1,749	285	19.5%	3,900	44.8%	3,900
営業利益	△963	141	1,103	—	190	74.0%	120
経常利益	△963	69	1,032	—	120	57.4%	120
純利益*	△1,086	48	1,134	—	60	79.8%	60
為替レート(円/\$)	114	108			105		110

*親会社株主に帰属する四半期純利益

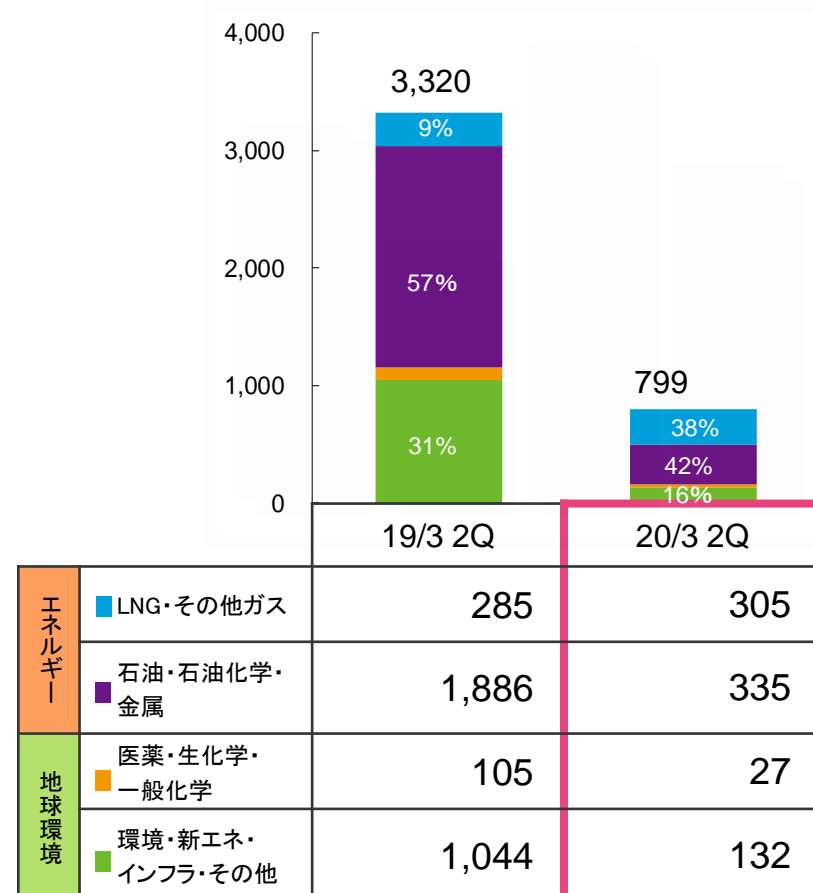
3. 受注高

<地域別>



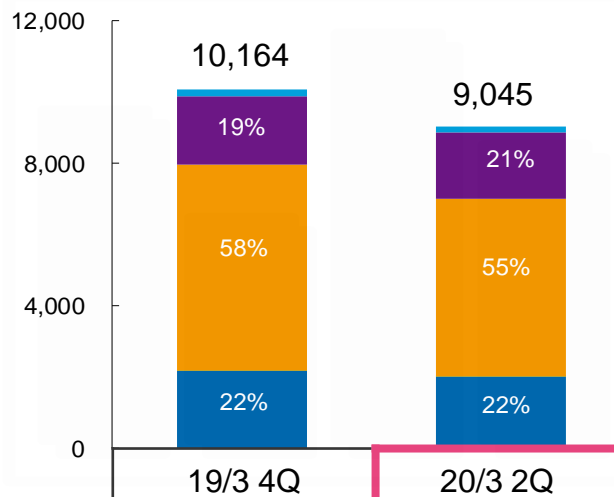
<分野別>

単位: 億円



4. 受注残高

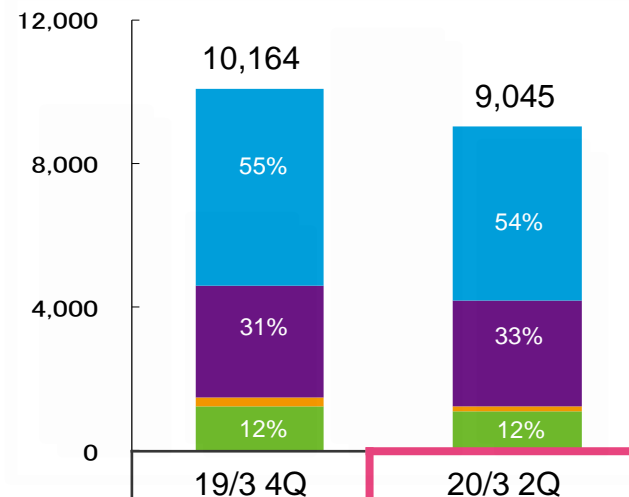
<地域別>



■ 中近東・アフリカ	194	174
■ アジア・オセアニア	1,915	1,860
■ 北中南米	5,879	4,994
■ その他	1	1
海外 合計	7,989	7,029
■ 国内 合計	2,175	2,016

<分野別>

単位:億円



エネルギー	■ LNG・その他ガス	5,575	4,856
	■ 石油・石油化学・金属	3,111	2,940
地球環境	■ 医薬・生化学・一般化学	240	140
	■ 環境・新エネ・インフラ・その他	1,238	1,109

<主要案件>

	1,000億円以上	500億円以上	100億円以上
海外	ゴールデンパスLNG、テキサス・エチレン	タンダーLNG	キャメロンLNG
国内	-	-	バイオマス発電、蓄電池システム建設、石化案件

5. 損益計算書項目

単位: 億円

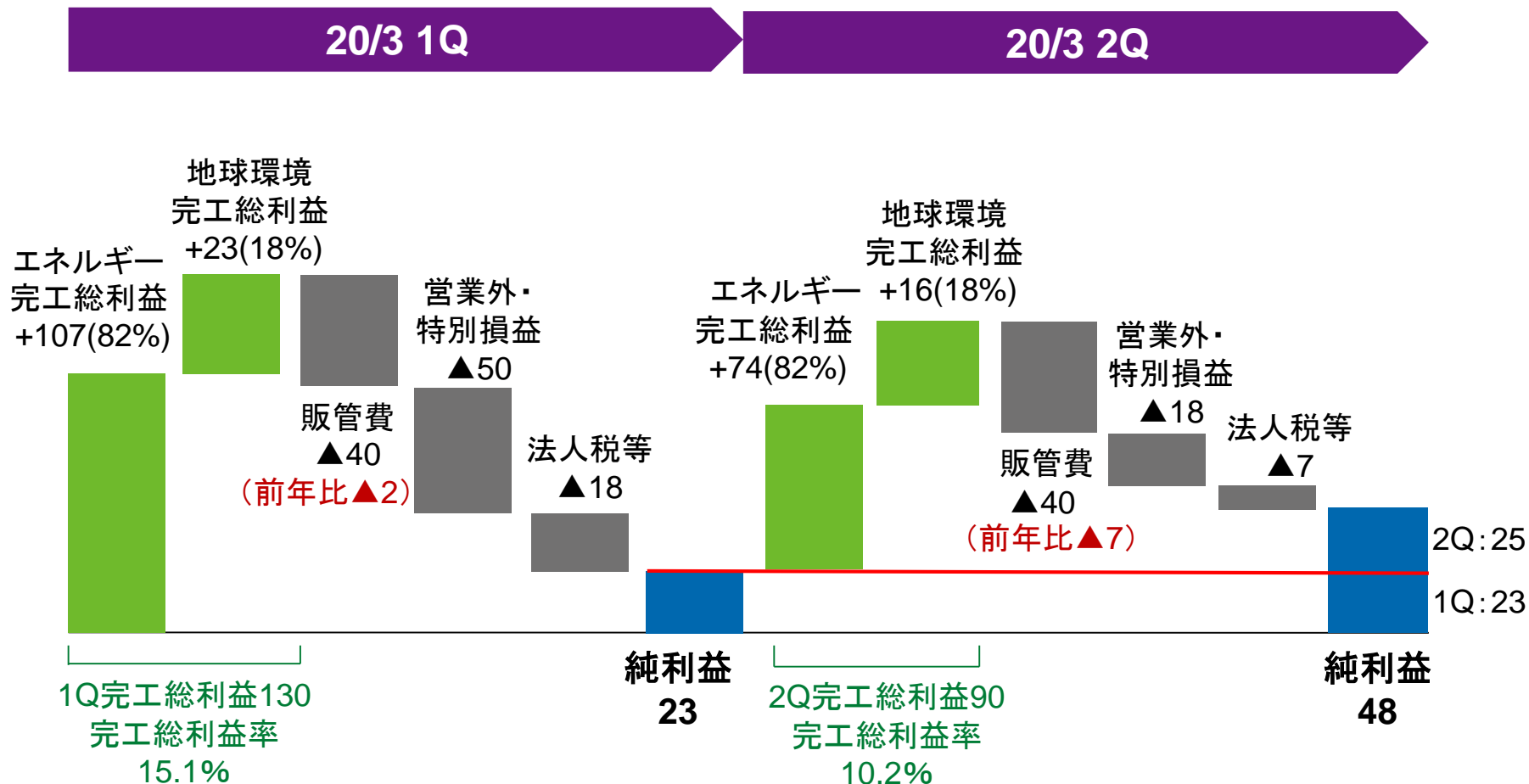
	19/3 2Q	20/3 2Q	前年同期比	修正後* 通期予想	修正前 通期予想
完成工事高	1,464	1,749	285	3,900	3,900
完成工事総利益	△874 △59.7%	220 12.6%	1,094 72.3pt	360 9.2%	290 7.4%
販売費及び一般管理費	△89	△80	9	△170	△170
営業利益	△963 △65.8%	141 8.0%	1,103 73.8pt	190 4.9%	120 3.1%
営業外損益**	△0	△72	△72	△70	0
経常利益	△963 △65.8%	69 3.9%	1,032 69.7pt	120 3.1%	120 3.1%
特別損益・税金・非支配株主に帰属する純利益	△123	△21	102	△60	△60
純利益	△1,086 △74.2%	48 2.7%	1,134 76.9pt	60 1.5%	60 1.5%

* 2019年11月1日公表

** 単体の外貨建債権の為替換算差額がPLに計上される一方で、子会社の外貨建債務の為替換算差額がB/Sの為替調整勘定に計上されるため、これらを総合的に勘案すると、当該為替差損は当社の本質的な企業価値を損なうものではありません。

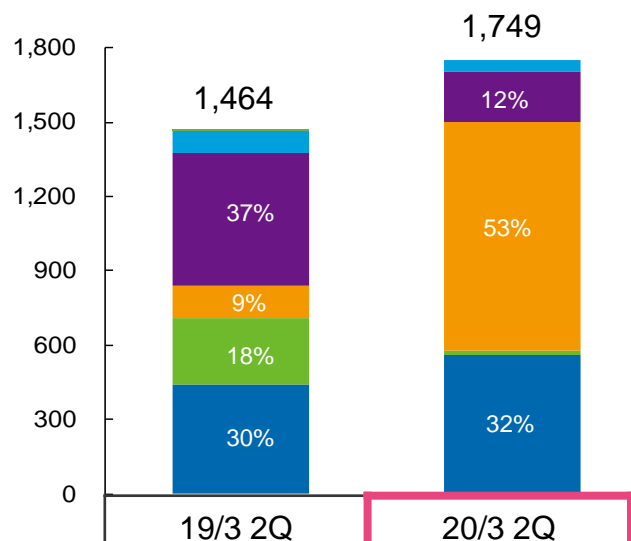
6. 利益要因別分析

単位: 億円



7. 完成工事高

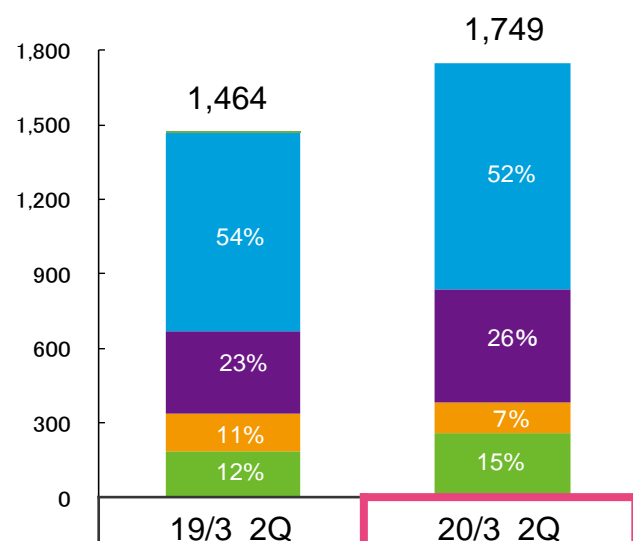
<地域別>



■ 中近東・アフリカ	86	44
■ アジア・オセアニア	537	205
■ 北中南米	132	921
■ その他	270	19
海外 合計	1,025	1,189
国内 合計	439	560

<分野別>

単位: 億円



エネルギー	■ LNG・その他ガス	795	913
	■ 石油・石油化学・金属	331	454
地球環境	■ 医薬・生化学・一般化学	157	124
	■ 環境・新エネ・インフラ・その他	181	258

<主要案件>

	1,000億円以上	500億円以上	100億円以上
海外	-	-	キャメロンLNG、テキサス・エチレン ゴールデンパスLNG

8. バランスシート

単位: 億円

	19年3月末	19年9月末	増減
【流動資産】	3,269	3,623	354
現金及び預金等 *1	695	1,000	305
営業資産三勘定 *2	761	646	△116
未収入金	659	690	31
JV持分資産 *3	1,110	890	△220
その他	44	398	354
【固定資産】	254	256	2
有形固定資産	117	128	11
無形固定資産	53	47	△6
投資等	84	82	△2
【資産】	3,523	3,879	356

	19年3月末	19年9月末	増減
【流動負債】	3,925	3,288	△637
短期借入金	1	1	0
営業負債三勘定 *4	2,975	2,604	△372
工事損失引当金	676	451	△225
その他	272	232	△40
【固定負債】	190	396	206
長期借入金	159	358	199
その他	31	38	7
【純資産】	△592	195	787
株主資本	△609	139	748
その他	17	56	39
【負債・純資産】	3,523	3,879	356

【注】

- *1 現金及び預金等＝現金預金＋有価証券(譲渡性預金等)
- *2 営業資産三勘定＝受取手形・完成工事未収入金＋未成工事支出金
- *3 JV持分資産＝ジョイントベンチャーにおける当社持分に相当する現預金
- *4 営業負債三勘定＝支払手形・工事未払金＋未成工事受入金

【自己資本】	△601	190	791
【自己資本比率】	△17.1%	4.9%	22.0pt

9. 通期業績予想の内訳

単位: 億円

	19年3月期 実績	20年3月期 修正後予想	前期実績比
受注高	7,716	5,500	△2,216
海外	5,750	4,300	△1,450
国内	1,965	1,200	△765
完成工事高	3,420	3,900	480
海外	2,216	2,500	284
国内	1,204	1,400	196
完成工事総利益	△1,811	360	2,171
販売費及び一般管理費	△186	△170	16
営業利益	△1,998	190	2,188
営業外損益	68	△70	△138
経常利益	△1,930	120	2,050
特別損益・税金・ 非支配株主に帰属する当期純利益	△219	△60	159
純利益	△2,149	60	2,209

この資料には、本資料発表時における将来に関する見通しおよび計画に基づく予測が含まれています。経済情勢の変動等に伴うリスクや不確定要因により、予測が実際の業績と異なる可能性があり、予想の達成、および将来の業績を保証するものではありません。従いまして、この業績見通しのみに依拠して投資判断を下すことはお控えくださいますようお願いいたします。

【お問い合わせ先】

千代田化工建設株式会社

IR・広報・CSR 部

Tel. 045-225-7734

<https://www.chiyodacorp.com/jp/>



© Chiyoda Corporation 2019, All Rights Reserved.

